

読書のすすめ

テーマ

「自由研究」

7月も中旬に入りそろそろ夏休みが始まりますね。夏は子どもたちにとって冒険と発見の季節です。この自由な時間を利用して、子どもたちが興味を深めるような本を探してみませんか？

『わくわく科学実験図鑑 なぜ？ どうして？がよくわかる』クリスタル チャタトン 著（ディスカヴァー・トゥエンティワン）

この本には家庭で簡単にできる実験がたくさん紹介されています。なぜそうなるのか、どうしてその現象が起こるのかを理解するのに役立ちます。



『キッチンサイエンスラボ』Liz Lee Heinecke 著（オーム社）

この夏、キッチンを実験室にしてみませんか？身近な材料で実験ができ、親子で一緒に楽しめるので夏休みの思い出にもなること間違いなしです！



『手作りスライムとこむぎねんどの本』Jamie Harrington 著（オーム社）

色が変わるスライムから食べられるねんどまで、合計で101種の作り方が記載されていて、作ってみたいスライムやねんどがきっと見つかります。



とっておきの一冊を紹介します

ぜひ読んでみてください。



このお話は、保健室登校をしているナツとサエを主としたものです。二人の平和な楽園は、サエの「自分のクラスに戻る」と言い出したことによって不意に終わりを迎えてしまいます。学校生活に息苦しさを感じている女子中学生の憂鬱と、かすかな希望を描き出す6つの物語で構成されています。現役の中高生たちや、必ずしも輝かしい青春を送っていないかった大人たちへ、あなたは一人きりじゃない、その心に寄り添う連作短編集です。

私はこのお話を読み、悩みや生きづらさを抱える中学生たちが、それぞれの自分の居場所を見つけようと奮闘する物語に心が揺れました。いじめや保健室登校、スクールカーストなどの学校で起こる問題や思春期特有の繊細で難しい感情がリアルに描き出されていて、胸が痛くなりました。それでも、ラストでは希望を感じることのできるような終わり方で、心の中で感じていたモヤモヤが解消されスッキリとした気持ちになります。

著：相沢沙呼（集英社）
雨の降る日は学校に行かない



土岐商業高校3年
図書委員長
渡邊 明里奈さん

土岐市図書館 ☎55-1253

8月の休館日

5日、19日、26日の月曜日、23日（金）
※変更があった場合は、図書館HPやX(旧Twitter)でお知らせします。

開館時間
▶火～金曜日 10:00～19:00
▶土・日曜日、祝日 10:00～17:00

▶7月、8月は読書感想文や自由研究に役立つ本を展示しています。ぜひご利用ください。

▶お願い 課題図書の貸し出しは8月31日まで「1人1冊・期間は1週間・予約不可」です。たくさんの方にご利用いただくために制限をしています。ご協力ください。